

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームに関わる法令の意義を理解しており、自らのホームの運営上の方針や目標などに具体化している。「一人ひとりの個性を尊重し、その人らしい生活を送れるよう支援する」の理念に基づいたケアを実施している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	小学校の人権の花運動、太鼓クラブ、交流授業や、中学校の福祉体験などを通して毎年交流している。また地域の芋ほりに招待して頂いたり、散歩時は挨拶したり、近隣からゆずを頂いたりしている。	充分にできていると思います。小学校とも交流している。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では、利用者の生活の様子をスライドで視聴して頂いている。また、家族、地域の方や町からの意見をいただき、サービスの質の向上に努めている。	充分にできていると思います。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では、事業所の実情をお伝えしている。また、町との連絡を密にしている。	充分にできていると思います。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化検討委員会を年4回実施し、年2回の研修の実施、運営推進会議で、身体拘束対策検討委員会を開催している。また、ミーティングで全職員に周知している。日中は、自由に外に出て過ごせるようになるべく施錠せず、利用者が玄関を開けたらベルが鳴るようになっている。制止することなく、怪我がないように見守りしている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関を閉めることも拘束になるんですね。 他の施設で行方不明者が出ました。ラインワークスで再度認知症高齢者等見守り支援事業についてお知らせしました。 徘徊の登録を今後していきたい。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止委員会を年1回、虐待防止の研修会を年2回実施している。虐待や不適切なケアが見過ごされないよう日々注意を払い記録している。何かあれば施設長に報告している。		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待はないです。時々言葉が荒くなる。研修もしている。言葉も虐待になるので気を付ける必要がある。虐待の研修は年二回している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在3名の利用者が成年後見制度を利用している。また、施設長が社会福祉士として、他施設の方の成年後見を受託している。職員は必要性を理解している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時には家族さんに納得して頂けるよう説明している。また、介護報酬改定など、変更があれば具体的な説明を行い同意を頂いている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で家族さんより要望やご意見を頂いている。手紙や電話で利用者の現状報告を行い、要望などをお聞きしている。		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当の方からお手紙をもらっている、他の親族も喜んでいた。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者はほぼ毎日グループホームを訪問し職員に声掛けし、意見や提案などあれば聞いている。また、管理者は職員から相談などあれば必要なことは代表者に伝えられている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が向上心をもって働けるよう、処遇改善加算を取得し、実績や勤務状況を把握し、給与に反映し職場環境・条件の整備に努めている。		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	6月から給与が上がっている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常勤職員が認知症の専門の知識・技能を取得し質の高いケアを提供できるように、認知症実践者研修・認知症管理者研修・認知症介護リーダー研修を受講している。職員が勤務として外部の研修も受けられるよう体		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1名は認知症実践者研修を今受講している。充分にできていると思う。先月フットケアの研修を受講した。利用者さんに1時間ほどかけて実施している。

				制を整えている。1 年間の計画を立て毎月の会議で研修を行っている。			
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	愛媛県認知症協会に加入している。コロナが5類になったが研修はオンラインで参加している。直接的な同業者との交流はない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が知らないこともあり、教えていただくことも多い。畑の野菜作りなどは実際に作業できなくても車椅子で畑の様子を見ながら教えてもらって作っている。人生の先輩として尊敬の念をもって接している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時アセスメントを行い把握している。日々の生活の中での関わりで情報を得ている。本人が安心して暮らしていけるよう、今までの人間関係を継続できるよう努めている。現在は面会の制限は解除し外食や外出も自由になっている。	コロナの制限はなくなり家族も自由に面会に来ている。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームに入所してもその人らしく自由に暮らして頂けるよう、本人家族からアセスメントを行い、ご希望に添えるように努めている。また、生活の中での何気ない会話や、職員間の情報の共有等を通じ把握に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画作成は短期、更新時・必要時にカンファレンスを開催し本人、家族さんからの意向の聞き取りや職員からのアイデアを重視し計画を見直している。職員が担当を決めて毎月モニタリングを実施し、達成感・満足度を評価している。	毎月職員が担当で評価をしている。できるだけ本人ができることを計画に組み込んでいる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充分に出来ていると思う

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別日誌には日々の暮らしの様子やご本人が発した言葉や支援内容、気づきを記録している。また計画に沿って行えたことは計画書の番号を記入するようにしている。		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手書きで個人日誌は記録している。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ育つニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在はドライブしたり、季節ごとの花の鑑賞を楽しんだり、地域の催し物（雛飾りなど）に参加したりしている。また、家族と外食をしたり法事に行ったりもされている。	Aさんが地域の健診に来て頂いて、それも町の健康増進につながるのありがたいです。施設からはあまり来られる方はいないが、そこで馴染の方と会うこともあるので良いと思います。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で利用者の報告をさせていただいたところ、安全に生活できるように地域包括支援センターから行方不明者の登録システムの情報を頂いた。また、施設側としては認知症見守りネット事業所として協力させて頂いている。また、移動販売を楽しまれたりいちご狩りや芋ほりなどに出かけている。	移動販売は以前に紹介して頂いて、みんな楽しんでされている。散髪の手がかりが宇和の方でやっている。お墓に関するサービスもあり、幅広く社会資源を見つけていく必要がある。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人が今までのかかりつけ医が継続できるよう本人、家族の希望により決められている。定期受診、体調不良時の受診など職員が付き添い医師に状態の説明を行い受診の支援を行っている。医師の判断で重度の方に関しては、訪問診療もして頂いている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、職員が付き添いADLや日常生活の様子を情報提供している。また、早期に退院できるように地域連携室と連携を図っている。		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域連携室が本人の状況に合わせ家族、施設と連携を取り、退院に向けて調整してくれている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時家族の意向を確認しながら看取りの契約を行っている。重度化した場合は家族とかかりつけ医と連携し終末期の在り方について話し合っている。		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院と施設、家族が集まり話し合いをしている。認知症が進行されている方には医師が告知はしないなど、臨機応変に対応している。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルを作成し緊急時対応できるよう周知している。応急処置法や心肺蘇生法などの研修を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	防災計画を策定し、年2回の防災訓練を実施している。1回は消防署指導の下、避難、通報、消化訓練を行い、もう1回は自施設で行っている。	先月も施設で避難訓練を実施しました。地域との消防訓練と一緒にできたら本当は良いですね。またそのような話があったら連絡します。	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	5月と10月と消防訓練をしている。発電機、井戸水がある。中学生はハザードマップを自分たちで歩いて確認して作成している。そのマップをまたもってきます。太陽光の発電機も購入を検討している。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に対し尊厳の念を持ち対応している。プライバシー保護の研修も行っている。		A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プライバシーの保護はほぼできている。利用者さんに合わせて言葉の使い方は変えている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの日常生活における希望や意向暮らしのペースを大切にその人らしい暮らしが送れるよう努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員と一緒に食材を切ったり、野菜の皮むき、食後の片づけ、テーブル拭きなど一緒に行っている。季節の行事などの物も一緒に作っている。		㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	料理は手作りで、外部からも良いですねと言われる。地産地消をしている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立は栄養士が作成している。1日の食事量を記入し、健康状態を把握し、こまめな水分補給も行っている。食事は手作りで地元の食材を使用している。刻み食、ペースト食など個々の状態にあわせて食事を提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを行い、一人で行ける部分は行って頂き、利用者の口腔内の状況を把握できない部分は職員が介助にて行っている。歯ブラシやコップ、週1回義歯の消毒も行っている。		㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを行っています。充分で良いと思います。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェックで利用者個々の排泄状態を把握している。訴えが出来ない方には定期的に声掛け誘導を行い、トイレで排泄できるように取り組んでいる。食事、飲み物の工夫や運動などで排便できるように取り組んでいる。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前からトイレでの排泄を心掛けている。本人の希望もあり極力トイレでの排泄をしてもらっています。夜間トイレが多い方はポータブルトイレを使用するなど対応している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は午後行っていて一人ひとりの希望やタイミングに合わせて行っている。ひのき風呂でゆったりくつろいで入浴して頂いている。重度の方は特浴にて対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の生活のリズムを把握し、自由に休息して頂いている。また、安眠につながるように体操や日光浴、散歩などストレス軽減に努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の目的、用法、副作用について処方箋を確認し理解している。日々の体調の変化に努め何かあれば看護師に相談している。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療連携で看護師がついており定期的な確認はしている。充分で良いと思う。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が暮らしてこられた生活歴をアセスメントし一人ひとりの楽しみ、出来ることの把握に努めている。毎週水曜日に移動販売車でお好きなお菓子などを買われ楽しまれている。また、日々の生活の中で思い、意向を大切に役割りをもって過ごされている。	スライドで見ていた通りになります。充分できていると思います。職員も試行錯誤しています。たくさんやってもらっているが、もっと何かできるんじゃないかという思いは持って欲しい。ネイル等のサービスがあるので、誕生日などにそのようなサービスがあれば気持ちが上がるのではないかな。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い日は散歩に出かけたり、車でドライブして季節の花を鑑賞している。地域の催し物などにも参加している。	季節を感じられるように外出していただくのはとても良いと思います。職員も季節ごとに工夫して取り組んでいます。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている	お金は利用者の能力に合わせて管理するようにしている。管理できない方は金庫にてお預かりし、本人が			

		に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望したものや必要と思われるものは職員が購入している。移動販売では、出来る方はご自分でお財布を持っていたき支払いをしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族さんから電話がかかったり、かけたりされる方もおられる。ご自分で携帯電話を所持され家族さんと交流を図られている方もおられる。また、お手紙を出される利用者さんもおられる。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりのできる事、分かる力を活かして、安全かつ自立した生活が送れるよう、各場所に手すりを設置し、玄関、ホーム内はバリアフリーとなっている。ホールの壁には季節を感じて頂けるよう飾りつけをしている。利用者個々が落ち着いて過ごせるようソファを2か所に設置し居心地よく暮らせるよう工夫している。		☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	窓側にソファを設置し、落ち着きたい方がいればそこで過ごしていただいている。外に出てベンチに座り気分転換もしている。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話や行動の中で本人の気持ちをくみ取り満足できるよう情報を共有し、その人らしく自由に暮らして頂けるよう支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時のアセスメントや更新時の家族からの聞き取りや、日々の本人との会話の中で様々な情報をもとに支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師による医療連携、毎日のバイタルチェック、顔色、表情の変化、日々の生活の様子を確認し、変化を見つけて異変の早期発見に努めている。		☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニットごとに看護師を配置している。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている	その人らしく自由に暮らして頂けるよう起床・就寝の時間は決まっていない。日々の関わりの中で情報を集			

			C. あまりできていない D. ほとんどできていない	め、本人の思いをくみ取りこれまでの暮らしの習慣にあった生活が送れるよう支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時本人が安心して暮らせるようななじみの物があれば持ってきてもらっている。盆栽や仏壇や写真など持って来られる利用者さんもおられる。		A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何を持ってきたても良いことにしている。スマホを持っている方もいます。うちの母もスマホを持たしている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事、法事等に参加することができている	A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望や意向を聞いて外へ散歩やドライブに出かけている。法事、いちご狩り、芋ほり、小学生の運動会やマラソン大会の応援や地域の催し物に参加している。	Aの十分にできているで良いと思います。今後も催し物などに参加していきます。最近は家族と法事に行かれる方もおられます。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で声かけし、出来る事、出来そうなことを探しながら、役割や楽しみごとを行うことが出来るようにしている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人がより良く楽しく生き生きと過ごし、皆さんと一緒に会話や歌を歌ったり、活動できる環境を作って支援している。		A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	あんずでは職員も利用者さんも賑やか。それぞれの棟によって雰囲気は違います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	㊦. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員と一緒に散歩に出かけた時に会った人と挨拶したり、知り合いの人に会ったりすることがある。また、小学校の運動会やマラソン大会の応援や太鼓クラブ、交流授業等をしている。中学生の職場福祉体験による交流も行われた。	地域とつながれるよう様々な交流をしておられると思います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念である「一人ひとりの個性を尊重しその人らしい生活が送れるよう支援します」のもと利用者さんは楽しみ笑い安心したその人らしい暮らしが送れている。家族や友人との交流も増えより充実した毎日を過ごされている。	・家族：面倒を見てもらうだけでなく、人権等を大事に見てもらいたい。誰かのために何かをするっていうことは大事なことでそこを大事にもらっているの感謝しております。 ・奈良下組区長：早速地域の行事で7月25日に天満神社でイベントがあります。お参りができるのでぜひ参加して下さい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	【利用者】 ・生活はだいふ慣れました。 ・〇〇です。みんな良い人ばかりです。みんなようしてくれます。悩み事はないです。 ・××です。これからもお世話になりますがよろしくお願いします。 ・奈良下組区長：完璧なんじゃないですかね。 ・家族：職員さんもこれで良しではなく、まだまだできることがあるんじゃないかと

				・近永公民館長：身体拘束や事故の報告がなかったので素晴らしいと思います、今後も継続してやって頂いたらと思います。 老人会会長：よく高齢者と接するが、美味しい物を食べてたくさんみんなと話をすることがとても大事だと思います。この施設では出来ているのではないかと思います。 ・民生委員：ビデオや評価シートを見て大変良くできていると思います。一方で暗い面、たとえば喧嘩したりなどはあったりしますか？（職員）→みんな歌を歌ったり楽しくやっておられ明るいです。 ・鬼北町介護保険係：地域とのつながりを大切にしておられ良いと思います。季節の変わり目なので熱中症等に気を付けて頂いて健康管理をしてください。 ・包括支援センター：スライドでいちご狩りの動画が印象的です。みんないくつになってもいちごをたくさん食べられていていいなと思いました。Bさんは男性の料理教室に通っていたのではちくの皮むきなどされるのだと思います。健康に気を付ける方だったので入所しても地域の健診に来ておられた。施設に入っても以前のことができてるのは良いことだと思います。 外部評価を通して参加者皆さんの御意見を頂きました。		いう気持ちが必要なのではないかと思っています。100歳の父の誕生日には家で祝ってあげようと思います。 ・近永公民館長：フットケアの話があったが、利用者さんにとってとても良いことではないかと思いました。爪けずりという安全なものもある。 ・民生委員：外部評価は細かくて大変だなと思いました。 ・鬼北町介護保険係：よくされていると思います。手や頭皮のマッサージも良いんじゃないかと思っています。 ・包括支援センター：皆さんと同じです。 外部評価を通して参加者皆さんの御意見を頂きました。
--	--	--	--	---	--	--